

航空自衛隊仕様書			
仕様書の種類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
品名 又は 件名	英語部外委託教育	6-3術校LPS-X00008	
		承認	令和6年 4月17日
		作成日	令和6年 4月16日
		改正	年 月 日
			年 月 日
作成部隊等名	第13飛行教育団 飛行教育群		

1 総則

1.1 適用範囲

本仕様書は、第13飛行教育団の基本操縦（T-4）前期課程学生を対象とした外国人講師による英語部外委託教育について規定する。

2 役務に関する要求

2.1 役務の内容

外国人講師による英語教育を行う。

a) 被教育者

基本操縦（T-4）前期課程学生（7コース）

b) 実施時期及び教育時間

別紙第1を基準とし、実施日については官側との調整により決定するものとする。

2.1.1 教育内容

教育内容は、別紙第2に示す内容を基準として、官側との調整により細部を決定するものとする。

2.1.2 履行場所

航空自衛隊芦屋基地（官側の指定する場所）

2.2 講師の資格条件

次の資格要件を全て満たす者とする。

a) 大学卒業以上の資格を有すること。

b) 英語を母国語とし、英会話講師としての経験を有すること。

c) 外国人登録証明書又は、在留資格証明書を保有していること。

品 名	英語部外委託教育
-----	----------

2.3 講師の事前受査

契約相手方は教育の実施に先立ち、事前に講師の履歴書を提出するものとする。また、外国人登録証明書又は在留資格証明書の写しを官側に提出又は提示し、審査を受けるものとする。なお、履歴書には次の内容を含むものとする。

- a) 氏名
- b) 国籍
- c) 年齢
- d) 学歴
- e) 英会話講師勤務歴

2.4 教育に必要な教材等

契約相手方は教育に必要な教材等を全て準備するものとする。

3 その他の指示

3.1 事前調整

契約相手方は契約締結後、官側と教育に関する調整を官側の指定する日時及び場所において行うものとする。

3.2 提出書類等

a) 教育資料

契約相手方は教育開始前に教育資料を官側に提出し、事前の審査を受けるものとする。

b) 教育実施報告書

契約相手方は、教育実施の都度、別紙第3による教育実施報告書を官側に提出するものとする。

3.3 監督、検査

教育は、本仕様書によるほか、監督の指示を受けて行うものとする。また、教育が終了した際には、別紙第3による教育実施報告書により官側へ通知し、検査を受けるものとする。また、不具合が確認された場合は必要な処置を実施し、再検査を受けるものとする。

3.4 秘密保全

本仕様書の履行に必要な場所以外への立ち入り及び写真撮影等は禁止するものとし、施設等の立ち入りについては、官側の指示に従うものとする。

3.5 その他必要な事項

a) 契約相手方は、本仕様書に基づき教育実施に際して官側と密接な連携を保ち、良好な成果を得られるように努めるものとする。

b) 契約相手方の都合により講師の変更がなされる場合は、再度2.3項の手続きをとるものとする。

c) 本仕様書に疑義が生じた場合は、速やかに官側に通知し、指示を受けるものとする。

d) 基地への入門及び本役務の履行に際し、契約相手方責任者による体調不良作業員の事前掌握等を実施するものとし、細部は監督官の指示によるものとする。

英語部外委託教育予定表 (基準)

教育実施課程コース	実施時期	教育予定時間数
24-B	令和6年5月20日～ 令和6年6月24日	18時間 (3時間×6回)
24-C	令和6年5月27日～ 令和6年7月2日	18時間 (3時間×6回)
24-D	令和6年6月10日～ 令和6年7月22日	18時間 (3時間×6回)
24-E	令和6年6月24日～ 令和6年7月29日	18時間 (3時間×6回)
24-F	令和6年9月3日～ 令和6年10月7日	18時間 (3時間×6回)
24-G	令和6年11月11日～ 令和6年12月20日	18時間 (3時間×6回)
25-A	令和7年1月14日～ 令和7年2月25日	18時間 (3時間×6回)
合計		126時間

・1回の教育を3時間とし、1コース6回(18時間)とする。

教育実施内容

	教育内容 (基準)	時間
第1回	1 自己紹介 (1) 講師の自己紹介 (2) 学生の自己紹介 2 英語の発音について (1) アルファベットの発音 (2) 発音の強弱、語句の発音時の連結 3 挨拶時の英語表現 (1) 日常の挨拶 (2) 感謝の表現	3時間
第2回	1 様々な英語表現 (1) 日本人の間違いやすい表現 (2) 会話に必要な英文法 2 日常及びビジネス英会話 海外勤務において必要な日常生活上の表現、ビジネス上で慣用される表現等の会話の練習を行う。(教材は講師所定)	3時間
第3回	1 時事問題に関する会話 (軍事英語) インターネット、英語新聞等から引用した軍事に係る記事及び防衛白書 (英語版) 等を使用し、軍事等に関する話題を中心に、会話の練習を行う。 2 リスニング及びスピーキングの練習 長文を読み聞かせ、リスニング能力の向上を図る。 (練度に応じ、その速度を速くする。) リスニングで使用した長文を読ませ、正しい発音や文節、語尾の上げ下げ等、スピーキングについての指導を行う。	3時間
第4回	同上	3時間
第5回	TOEIC対策 (リーディング指導) (教材は講師所定) 1 TOEICに引用されている英文等を活用し、和訳させる。 2 英文の解説を行う。語彙の増加、読解の正確性の向上を図る。	3時間
第6回	TOEIC対策 (リスニング指導) (教材は講師所定) 1 TOEICリスニング問題等を活用し、リスニングの練習を行う。 2 問題を音読し、学生にその意味について解答させる。	3時間

検査官	監督官

教育実施報告書	
教育実施場所	
教育実施日 Date	
氏名 Name	
教育実施内容 及び 所見 Outline & Impression of the Lessons	